

## デザインセンターの開設と運営

独立行政法人への移行に際し、お客様サービスの充実としてデザイン支援の強化が計画されました。当初は、平成 23 年の新本部開設に合わせての計画でした。しかし、国際競争の激化にさらされている中小企業に、デザイン支援事業を早急に実施する必要があるとの方針の基に、西が丘本部の一部を改修して新規設備を導入し平成 18 年 9 月にデザインセンターがスタートしました。

デザインセンターは、『売れる製品開発のために、意匠デザインに加え、製品の本質的な価値である、機能、構造、安全性についての設計も「デザイン」という言葉としてとらえて総合的に中小企業の皆様の製品開発を支援する。』というコンセプトで運営してきました。工業デザインのピンポイント支援だけでなく、設計～デザイン～試作～評価までの一貫したものづくりの支援を行うことがデザインセンターの特徴です。

そのための強化設備として、三次元 CAD システム、非接触三次元デジタイザ、デザインシステム、大判プリンタ、シールプリンタ、ナイロン粉末ラピッドプロトタイピング装置などの新設備を導入しました。これらの新設備による機器利用サービス、デザイン実践講座による人材育成講座の開催など新しい取り組みを実施し、中小企業の皆様から多くの製品開発にご利用いただきました。

都産技研デザインセンターは、東京都産業労働局、(公財)東京都中小企業振興公社、東京都知的財産総合センターと補完・協力して都内中小企業の売れる商品開発を支援しています。なお、江東区青海の新本部では、システムデザインセクターとしてさらに拡充強化し、中小企業の皆様の製品開発支援を一層強化してまいります。



三次元CAD/CAEセミナー室



ラピッドプロトタイピング装置による試作



グラフィックデザインシステム

技術経営支援室

久慈 俊夫 TEL 03-5530-2111

E-mail:kuji.toshio@iri-tokyo.jp